



2016・4・21

第 236 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

2000 万署名達成へ、九条の会の底力発揮を

交流し、学び、励ましあって

【山形県／山形県 9 条連絡会】 山形県 9 条連絡会は 4 月 9 日、山形市内で 2016 年度総会を開きました。

高木紘一会長（山形大学名誉教授）が講演。戦争法強行とともに、沖縄辺野古基地建設、TPP 大筋合意、新アベノミクスなど安倍政権の反国民的政策を告発。取り組むべき課題として①戦争法廃止の運動と 2000 万署名推進②戦争法違憲訴訟の取り組み③憲法改悪阻止へ国民的監視強化などをあげ、国民連合政府樹立が希望ある社会実現への大きな一歩となると強調しました。

各地の九条の会が活動報告。西山形の会は住宅地図を活用して、地区内有権者の 7 割の署名を目標に活動していると報告。

今年度方針として▽2000 万署名目標の達成▽県内全市町村での 9 条の会設立▽首長 9 条の会の拡大強化などを決定しました。

隣近所にも署名を訴えて

【岩手県紫波町／4 つの会】 紫波（しわ）町で活動する 4 つの「憲法 9 条を守る会」の共催で 4 月 10 日、戦争法廃止の署名推進に向けた「平和を考える集い」が開か

お見舞い

熊本・大分地方の大震災発生で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

九条の会ニュース 編集部

れ、約 70 人が参加しました。

活動交流で、パパとママの会いわての高橋奈々子代表は「安倍首相の暴走ぶりを見て、どの子ども戦争に行かせてはならないと思ひ、運動に加わった」と発言し参加者らに感動を与えました。

参加者からも「隣近所で協力を訴えたら、家族ぐるみで署名してくれた。1 人で 200 人近くを集める人も出て、目標を突破した」「80 代となったが、戦争は絶対許せない。女性団体内で協力を呼びかけたい」との報告や決意表明が続きました。

集いでは、4 月中に町内の署名目標達成をめざすことを申し合わせました。

立ち上げた九条の会の初行動

【岐阜県養老町／9 条の会・養老】 9 条の会・養老（世話人代表＝中野一美さん）が 4 月 2 日、戦争法廃止の署名宣伝行動を

初めて行いました。

2月に開催した「9条の会・養老、設立総会」で呼びかけたもので、会員有志10人が集まり、「戦争反対」と書いたゼッケンを身につけ、「平和憲法」ののぼり旗、横断幕を広げて2000万署名を呼びかけました。

花見客でにぎわう養老公園で、約1時間の行動で76人分の署名が集まり、花見客から「頑張ってください」との力強い声もかけられました。

交流や共同めざしネットワーク

【群馬県高崎市／中川九条の会】 現在、高崎市内には各地域、職域で10を超える9条の会があります。結成されて10年にもなる歴史のある組織から、昨年誕生したばかりという組織までさまざまですが、なかには開店休業状態で、ほとんど活動を停止してしまっているところもあるようです。

そこで市内の各9条の会が横の連絡を取り合い、経験を交流したり、時には一緒に活動に取り組み、あわせて活動停止中の組織にも働き掛けていこうとの趣旨で「高崎9条ネット」が生まれました。

1月に開かれた最初の集まりでは豊岡・八幡、倉賀野、旧群馬郡、中川、六郷など各9条の会から20人余が集まり、今後定期的に会議を開くことが決まりました。

現在重点的に取り組んでいる「2000万人署名」をはじめ、幹線道路や主な交差点で行われているスタンディング（「憲法9条を守れ」や「戦争法廃止」の横断幕やのぼり旗を持ってだまって立つ行動）もできるだけ多数でやる方が効果的、そのためには各会ごとの取り組みを基本としながらも、

九条の会事務局学習会 戦争法の廃止をめざして

－立憲主義の回復か安倍改憲か

◇日時：5月27日（金）18時30分～

◇会場：文京区民センター3A会議室

報告1「憲法9条と立憲主義」 山内敏弘・一橋大学名誉教授

報告2「戦争法から明文改憲へー安倍改憲のねらいと矛盾」 渡辺治・一橋大学名誉教授

◇参加費 一般1,000円 学生500円 高校生無料

*事前申し込みは不要です

できれば他の地域とも連絡を取り合って実施してみても、などの意見が出されました。現在は「戦争法成立」の19日と、澤地久枝さん提唱の3日に国道18号線沿い（豊幡9条の会）やイオン前（旧群馬郡の会）などがスタンディングを実施しています。

（「中川九条の会ニュース」N o 16）

管理職含め全員で取り組む保育園も

【大阪府羽曳野市／総かがり行動実行委員会】 大阪府の戦争法廃止総かがり行動実行委員会羽曳野は4月9日、羽曳野市・北宮中部公民館で「戦争あかん 9条守れ」と市民集会・パレードを開催し100人を超える市民が参加しました。

集会では、ある民間の保育園で管理職を含め全職員で戦争法廃止2000万署名に取り組むことを決め、一人50人を目標に、保護者にも積極的に訴えており、初めて独自の駅頭宣伝も行い、1538人分の署名を集め

たことが報告され、参加者を励ましました。

10周年記念にジャーナリストの西谷文和氏の学習会を100人の参加で成功させた羽曳が丘9条の会、3月中に目標を達成し新たな目標達成に頑張っている新日本婦人の会が報告しました。

パレードでは「戦争法は絶対廃止」「野党は共闘、選挙に行こう」とコールして市民に訴えました。

街頭署名で感じたこと

【大阪府高槻市／盤手九条の会】

▽街頭に立って署名をお願いするのは、本当に久しぶりでした。

第一声を発するまではドキドキしましたが、「一筆」を目標に、大昔の感覚を呼び覚ましながら、道行く人びとに呼びかけました。目をしっかり見て呼びかけると、立ち止まって話を聞いていただくことができ、結果、目標の5倍!!の5筆が集まりました。20代女性の「何かすごく頑張ってたから（署名）しました。」というお言葉は、私に勇気を与えてくれました!!（日吉台〇さん）

▽署名活動でいつも感じること。それは男性（特にサラリーマン風の人）が署名に応じてくれないことです。だからと言って関心がないとは言い切れず、いろんな理由があるのでしょう。

そんな中、若い男性が応じてくれるのが今回の「戦争法反対」署名です。今日は、17歳の高校生二人組が「戦争行きたくない」と言って署名してくれました。（古曽部〇さん）

（「盤手九条の会ニュース」No2）

戦争体験者の話の迫りに圧倒

【長野県小布施町／小布施9条の会】

「これからも、戦争は絶対にしちゃいけないと叫び続ける」。小布施町で4月10日開かれた「小布施9条の会」の集いで、会代表の桜井佐七さん（89）は「昭和を生きて」と題して戦争体験を切々と語りました。

4時間の外出許可をもらい入院中の病院から直行した桜井さん。話が進むにつれ、声の張りが増して、「軍人に代わって戦争に巻き込む勢力がないか、冷静に考えてほしい」と結ぶと、300人を超える参加者は大きな拍手でこたえました。

有名な栗菓子「桜井甘精堂」会長を務める桜井さんは、小布施が栗生育の適地で経済的にも豊かで、葛飾北斎や小林一茶も訪れた開明的な地域だと話し始めました。

「軍事教練や軍歌で戦意高揚を吹きこまれ、旧制中学は軍国主義教育の場だった」と述べ、敗戦の日に「勝てるわけないと思った」と言う母親に「そんな非国民がいたから負けたんだ」と反論した話も紹介。

国内外の多大な犠牲の上にある平和憲法にふれ、海軍予科練などに志願させられた旧制中学の旧友6人が敗戦の年、18歳で戦死・戦病死した悲劇を告発、「愚かな戦争の人柱になった」と悼みました。

「病気をおして、『戦争に反対する』と訴えられた熱意に、力強いメッセージ、思いが伝わってきた」という女性（83）＝須坂市＝は、「桜井さんと同世代で、軍歌を歌いながら大きくなった。戦争のことは心配だが、今の憲法があるので心強い」と感想を語りました。